

【清·光緒】

德  
慶  
州  
志

光緒德慶州志十五卷

光緒己亥刊成  
番禺傅維森署

## 重修光绪《德庆州志》职名

主修：赏给二品、封典前三品衔、署理广东按察使、  
分巡雷琼兵备道、德庆州知州 杨文骏（蒙自）

纂修：赐进士出身、翰林院编修、前陕西道监察御史  
朱一新（义乌）

续纂：特旨发往湖南差委、指分浙江补用知县、原任  
荆州府学教授、举人 关棠（汉阳）

举人黎佩兰（高要）

分纂：廪生龙凤章（高要）

举人黎佩兰

监生蔡家驹（高要）

绘图：生员潘应祺（番禺）

监生潘应禄（番禺）

采访：附贡生李永钦（德庆）

订图：监生梁士杰（德庆）

生员郭肇勋（德庆）

生员梁步墀（德庆）

生员李永钦

# 光绪《德庆州志》总目

地理志第一 (子目六附目七) .....	卷一 (1)
舆图 .....	(1)
沿革表 .....	卷二 (77)
疆域 (坊巷、村镇) .....	(97)
晷度表 (星野、气候) .....	卷三 (116)
山川 (关隘、水利) .....	卷四 (186)
风俗 (方言) .....	(223)
营建志第二 (子目九附目三) .....	卷五 (230)
城池 .....	(230)
廨署 .....	(234)
学宫 (书院、义学) .....	(242)
坛庙 (丛祠) .....	(257)
津梁 .....	(279)
坊表 .....	(283)
古迹 .....	(285)
冢墓 .....	(292)
寺观 .....	(294)
食货志第三 (子目五附目二) .....	卷六 (310)
户口 .....	(310)
赋税 (土贡) .....	(313)
仓储 (盐法) .....	(323)
禄饷 .....	(326)
物产 .....	(329)
经政志第四 (子目四附目一) .....	卷七 (335)
典礼 .....	(335)
学校 .....	(357)

兵制 (驿递) .....	(363)
振恤 .....	(371)
职官志第五 (子目二附目二) .....	卷八 (377)
职官表 (武职) .....	(377)
宦绩 (谪宦) .....	卷九 (482)
选举志第六 (子目四附目一) .....	卷十 (508)
荐举表 .....	(508)
科目表 (武科) .....	(512)
仕宦表 .....	(554)
封荫表 .....	(565)
人物志第七 (子目五) .....	卷十一 (575)
列传 .....	(575)
方技 .....	(601)
耆寿 .....	卷十二 (603)
列女 .....	(609)
流寓 .....	(643)
艺文志第八 (子目三) .....	卷十三 (646)
序目 .....	(646)
类编 .....	(660)
金石 .....	卷十四 (683)
旧闻志第九 (子目三) .....	卷十五 (743)
纪事 .....	(743)
杂录 .....	(775)
考异 .....	(782)
光绪《德庆州志》引用书目 .....	(788)
《德庆州志》跋 .....	(793)
后记 .....	(795)
新版光绪《德庆州志》后记 .....	(796)

# 卷 一

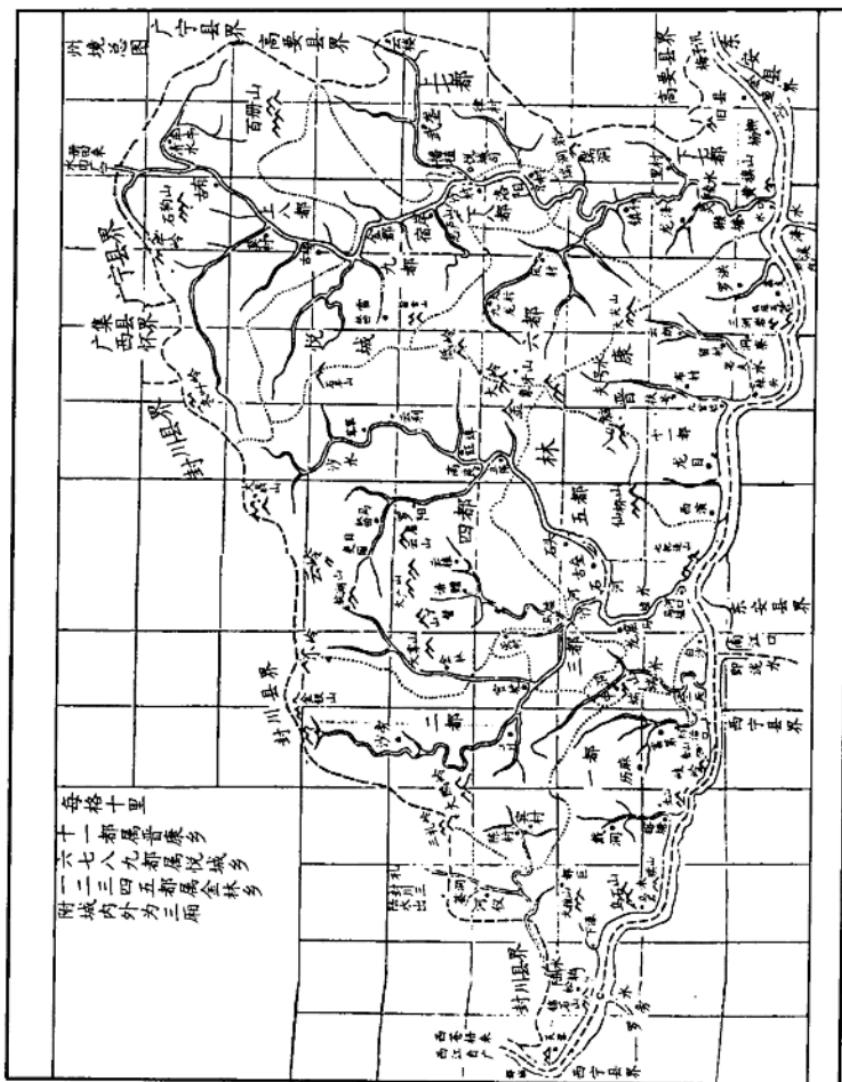
## 地理志第一

### 舆 图

义乌朱一新纂

番禹潘应祺 潘应禄 高要黎佩兰测绘  
德庆州梁士杰 郭肇勋 李永铨 梁步墀订补

舆图地域，莫善于图。曩昔为图者，位奠山川，旁注四至，即分格布里，类以意营。谭、李二志，略得形似，茫无经纬。而百里尺幅无惑乎？伸缩差移，披编寻图，画斧聚米，庐井之遐密，山河之险利，疆界之牙错，胥资稽求，匪云饰观，务致确实；南车问途，三角变矩，高远所届，咸无遁形。周行是经，满有履迹。总图览其大略，分图审其详备。跋涉逾越，盖几经矣。作《舆图》。



州境总图

此图北上南下，内布天度长方格，横线南北相距为“纬”，纵线东西相距为“经”。经线相距一格为一分，计得地幕三里；纬线相距一格亦为一分，计得地幕三里三三有奇。盖六十秒为一分，六十分为一度，此天之经纬度数也。工部尺一百八十丈为一里，一千八百丈为十里，此地之里数也。

在天为度，在地为里。分画内外匡，内匡明天度（每限十秒），外匡明地里（每限一里）。欲知两地相去经纬之数，视内匡；欲知两地相去距里之数，视外匡。图内东西偏度分以州城中线为主，其格南北宽而东西狭，不成正方者，地球全圆经纬皆匀分三百六十度，纬度相距无盈缩，经度渐近两极渐狭。纬与经比，其相视皆为半径与余弦，故纬度一分得三里三三有奇，经度一分仅得三里也。

州城居地球赤道北二十三度十一分（实测为一十分四十秒，增为十一分），南起二十三度七分，北至二十三度三十二分，中容二十五分，不及半度。纬线每度二百里，故州境南北袤七十五里；东偏至二十八分，西偏至二十四分，中容四十二分，故东西广一百三十三里，此飞鸟度也。人迹舟行，则又视程途之迂直，而多寡其里数焉。

凡山顶从



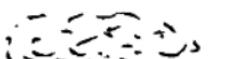
，山麓从



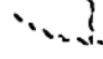
，水道从



沙从



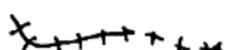
，路从



，村从●，墟市从○，

塘汛从△，衙署从□，寺庙亭塔从○，文庙书院社学从□，

古城从○，邻县界从



都界从



比例尺（以此尺为度，纵横量图，即得两地相距里数）

